

平成22年5月27日(木)に平成22年度(第1回)四国地方整備局
総合評価 地域小委員会(徳島県)を開催しました。

委員会の趣旨

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式による工事の発注及び総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は、評価が中立かつ公平に行われるように、学識経験者の委員よりご意見を伺うために設置したものです。(平成17年11月1日発足)

審議案件

- ・平成22年度での適用工事(6件)の内、代表的な次の2件の事例説明を行い審議して頂きました。
 - ・平成22年度 撫養港海岸桑島瀬戸地区堤防改良工事
 - ・平成22年度 徳島管内道路照明維持工事

出席者

徳島県内の国土交通省関係『5事務所』の各担当者、また県内の自治体からは徳島県の担当者及び8市町の担当者が参加しました。

審議頂いた案件について、委員からは工事発注に伴う評価方法や落札者の決定方法に関し、適正に処理されているとの評価を頂きました。